



シリーズ 進路・生き方1



ジャパネットたかた代表取締役 高田 明

学校では、かつて進路指導といって将来の進路について授業・指導をしていましたが、今は「キャリア教育」と言います。これは、子どもたちが「生きる力」を身に付け、社会の激しい変化に流されることなく、それぞれが直面するであろう様々な課題に柔軟にかつたくましく対応し、社会人、職業人として自立していくことができるようにする教育です。端的に言うと「児童生徒一人一人の勤労観、職業観を育てる教育」のことです。これから少しずつ著名な人を紹介していきます。参考にしてみてください。

自分を信じて、自分を疑え



高田明は1948年に長崎県平戸市で生まれる。父親は小さなカメラ店を開業する。このカメラ店こそ、現在の“ジャパネットたかた”の前身にあたる“カメラのたかた”だ。高田は4人兄弟の2番目として育つ。

高田は高校卒業後、大阪の大学に進学。大学では英会話サークルに入部し、英語に熱中する大学生活を送る。小さい頃から英語に興味があり、将来は英語を話せるようになりたかったという。

大学卒業後は、貿易業務で英語力が活かされると聞き、京都にある機械メーカーの阪村機械製作所に入社。そして、入社2年目には欧州駐在となる。多くの国を渡り歩き、機械を売り込むという貴重な経験を得る。しかし、その後、大学時代の友人から「一緒に翻訳事業の会社を立ち上げないか」と誘われ、3年であっさり退社してしまう。その起業話は、しばらくして立ち消えになってしまう。

そこで高田はやむなく故郷の平戸に戻り、家業の“カメラのたかた”に入って、父の仕事を手伝うようになる。ちなみに家業のカメラ店では、カメラ販売や写真プリントの他にも観光客相手の商売もしていた。これはホテルの宴会場に行き、盛り上がっている宿泊客の撮影をして、その写真を翌朝に届けて販売するというものだった。

その後、家業も順調に伸びて、長崎県松浦市に営業所を出すことになり、27歳の高田がその営業所を任されることになり、見事成功させた。その後も佐世保に営業所を出すなど家業は発展した。1986年には高田自身が家業から独立して、佐世保で株式会社たかたを設立する。同社はソニーの特約店になり、ソニーショップとして事業を軌道に乗せた。

そして、1990年に転機を迎える。店舗の改装時やセール時に、宣伝として使っていた地元のラジオ中継車で、コンパクトカメラを販売したところ、5分で50台も売れたのだ。高田はラジオが持つ影響力に驚愕した。その後、ラジオの通信販売事業に本格参加することになる。

テレビ通販事業への参加は、その4年後である。ラジオショッピングの全国ネットワークを完成させた後に、テレビ通販に本格参加したのだ。そして1999年には現社名の“ジャパネットたかた”に改称。2000年にはカタログ通販事業とインターネット通販事業もスタートし、メディアミックスで日本全国をカバーする体制を完成させる。現在の“ジャパネットたかた”は従業員300名を超え、年商も1000億円(2007年度は1161億円)を超えている。

(「ニッポンの社長：原理原則を貫くニッポンの社長たち」より抜粋)

夢を追う
人生に夢をもつと言っても
二十歳の時に見つけるのは不可能。
あまり先のことを考えず、
今のことをやっつけていけば
続けられる

(高田 明 : カンブリア宮殿 村上龍×73人の経済人より)

平成24年度 茨城県立高等学校入学者選抜実施要項

(「茨城県教育委員会ウェブページ」より抜粋)

↑
(現在の中学3年生が対象です!)

本年度の麻生一中3年生は現在のところ全員が進学を希望しています。そこで、茨城県立高等学校入学者選抜について茨城県教育委員会ウェブページより抜粋したものをお知らせします。1, 2年生にとっても大切な情報です。詳しくは、茨城県教育委員会ウェブページをご覧ください。

○ 学力検査日 平成24年3月6日(火) ※ 推薦入学面接等 2月10日(金)
5教科 (各50分) (面接, 小論文, 実技等)
(英語の聞き取りテストを含む)

○ 学力検査料 全日制 2,200円

○ 合格者の発表 平成24年3月13日(火) 午前9時

○ その他

入学者の選抜, 推薦入学及び推薦入学志願条件等については, 茨城県教育委員会ウェブページをご覧ください。(茨城県教育委員会 → 県立学校入試 → 新着情報)

↓現在の中学2年生からです。

※ 新しい入学者選抜制度(「平成25年度入学選抜からの主な変更点」より抜粋)

- ・推薦入学をとりやめ, 3月上旬に一般入学選抜を1回で実施します。
- ・一般入学者選抜においては, これまでと同じ選抜方法で行う**共通選抜**を全ての高等学校で実施する他, 文化, 芸術及び体育の分野において優れた資質・実績を有する者を対象とする**特色選抜**(校長推薦不要)を高等学校の裁量で実施することができることにします。
- ・一般入学者選抜においては, 原則として受検者全員(特色選抜志願者を含む)5教科の学力検査を課します。(以下省略)



麻生一中ウェブページにも

進路情報

を追加しました。

全校生徒で記念の写真を撮りました!



